

ゆりかもめ 7300 系は運行開始 10 周年を迎えます

株式会社ゆりかもめ(本社：東京都江東区、社長：小野恭一)は、7300系車両が運行を開始して10周年を迎えることを記念し、記念ヘッドマークを掲出して運行します。

7300系車両は、1995年の開業当時から使われてきた7000系車両の後継車両として、フルモデルチェンジした車両で、2014年1月18日に運行を開始しました。輸送力の強化、快適性の向上、環境負荷の低減、バリアフリー対策、ユニバーサルデザインの配慮など乗客や沿線の皆様の多様なニーズに応えられるようトータルにデザインされた車両です。

また、その年には「2014年度グッドデザイン賞」(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞し、受賞作品の中から、審査委員会の高い評価を得て「ベスト100」にも選ばれました。

現在では、ゆりかもめの主力車両として活躍している7300系は、お客様からもご好評いただき、おかげさまで運行開始10周年を迎えることができました。

その記念として、2024年1月18日(木)～2月29日(木)の間、7300系3編成に記念ヘッドマークを掲出して運行します。

記念ヘッドマーク掲出の概要は以下のとおりです。

記

- ・運行期間：2024年1月18日(木)～2月29日(木)
- ・掲出車両：第31編成 7311、7316
第32編成 7321、7326
第33編成 7331、7336

※この3編成は2014年1月18日に運行を開始した編成です。

※検査・点検等の都合により運行しない場合がございます。

※掲出作業の都合により、1月18日より前に運行する編成があります。



【7300系車両】



【記念ヘッドマーク (イメージ)】